



園だより



文京区立根津幼稚園

気持ち新たに迎える2学期

園長 野田 久美子

今日から2学期が始まります。夏休み、幼稚園では学校快適化工事が行われ、天井や床の張り替え、ドアの交換など、子どもたちが安全で快適に過ごせるようたくさんの業者が作業を行いました。夏休みの間、幼稚園は小学校をお借りしました。快く施設を貸して下さった小学校のおかげで安心して過ごすことができました。預かり保育の子どもたちは、登園すると、好きな遊びをした後、天気の良い日は屋上でプール遊び、その他の日は体育館で遊びました。昼食後はコットベッドで昼寝、早く目覚めた子は小学校昇降口にいる飼育物の世話をします。おやつを食べて一息ついた後、また好きな遊びをし、お迎えに来た子から順次降園します。いつもの預かり保育と違うことは、小学校の教室で3・4・5歳児の子どもたち20人程が一日一緒に生活すること、交替勤務の預かりの保育者や教員などたくさんの大人と過ごすことなどです。異年齢同士の関わりが見られたり、5歳児のおもしろそうな遊びを見て3・4歳児が真似て遊んだりする姿が見られました。

家庭ではどのようにお過ごしでしたか。普段はなかなかできない経験をしたり帰省や旅行などに出かけたりした方が多くいらっしゃることでしょう。いつもよりも長い時間お子さんと一緒に過ごす中で、「こんなこともできるようになった」と成長に気付く場面もあったのではないのでしょうか。

さて、綺麗になった幼稚園を見て、子どもたちはどんな反応をするのでしょうか。学期始めは、幼稚園を楽しみに登園する子、久しぶりの幼稚園に戸惑いを見せる子など、様々な姿が見られます。幼児の気持ちを受け止め、ゆったりと遊びや生活を展開しながら園生活のリズムを取り戻せるようにしていきます。

2学期は子どもたちが夏休みに蓄えた力を発揮する機会がたくさんあります。運動会をはじめ、みんなで楽しむ様々な行事もあります。夏の疲れが出やすい時期、子どもも大人も体調に気を配り、元気に過ごしましょう。今学期もどうぞよろしくお願ひいたします。



明るくなった幼稚園